

日本体育・スポーツ政策学会第36回大会 開催要項

【大会テーマ】「スポーツ政策と価値・規範」

【趣 旨】

公共政策を議論するうえで、「価値」や「規範」の問題を避けて通ることはできない。公共政策研究において、価値とは何が正しいかを議論するに際して考慮されるべきものであり、規範とはある状態や主張の良し悪しの判断基準に関わるものとされており、我々は、政策選択をするときに意識的にも無意識的にも価値や規範をもとに、ある政策を選択している。公共政策研究においてはこれまで、価値や規範の問題が一つの重要な論点として議論が蓄積されてきた。

他方、スポーツ政策においても、価値や規範の問題はやはり重要な論点と言ってもよい。スポーツ基本法制定やスポーツ庁設置を経た現在のスポーツ政策においては、スポーツの振興だけではなく、スポーツを通じた多様な価値の実現を目指して多岐にわたるスポーツ政策が展開されている。このような現実をめぐっては、経済成長や地域活性化の手段としてスポーツを用いており、スポーツの本質的な価値を軽視しているとの批判がなされることがある。加えて、スポーツ界の動向に目を向ければ、公平や自由といった規範的要素をスポーツ固有の文脈のなかでどのように考慮するかも問われている。例えば、DSD (Differences of Sexual Development ; 性分化疾患) やトランスジェンダー競技者の女子競技への参加資格をめぐっては、「多様性を包摂する思想」(ダイバシティ&インクルージョン) が考慮される一方で、身体的優位性を不公平として参加を制限する傾向にある。また、スポーツ団体のガバナンスをめぐっては、度重なる不祥事を背景に規制強化が求められる一方で、スポーツ団体の自治や自由の尊重を指摘する声もある。このように、「スポーツ政策と価値・規範」をめぐると論点には枚挙にいとまがない。

無論、スポーツ政策研究においても、こうした価値や規範の問題が無視されてきたわけではない。2025年に刊行された『スポーツ政策学』(成文堂)を開いて見れば、スポーツの価値のほか、スポーツ・フォー・オールやオリंपイズムなど、スポーツ政策の理念について解説もなされている。しかし、それらは各章各節において個別に言及されるのみであり、体系的に価値や規範の問題を論じてきたわけではない。

そこで、本学会大会では、「スポーツ政策と価値・規範」を大会テーマに掲げ、スポーツ政策研究において価値や規範を真正面から捉えて議論し、今後の体系的なスポーツ政策研究に向けての一助となることを期待したい。具体的には、シンポジウムにおいて、①公共政策研究における価値や規範の研究動向について、②スポーツの価値とスポーツを通じた価値について、③スポーツの政策過程への規範的要素の影響について、それぞれ議論を展開することとする。

【内 容】

1. 会期：2026年12月5日(土)～12月6日(日)
2. 会場：奈良女子大学
3. 主催：日本体育・スポーツ政策学会
4. 主管：日本体育・スポーツ政策学会第36回学会大会実行委員

5. 日程：

<1日目：12月5日（土）>

- ・12:00～受付開始
- ・12:30～13:15 総会
- ・13:30～14:40 一般研究発表 I
- ・15:00～17:30 基調講演・シンポジウム
- ・17:45～19:45 情報交換会（S棟1階ラウンジ・SHI Café Dear deer）

<2日目：12月6日（日）>

- ・9:00～受付開始
- ・9:30～11:30 一般研究発表 II
- ・12:30～14:30 会員企画セッション

※一般研究発表の演題数によって変更になることがあります。

6. 基調講演・シンポジウム

- ・基調講演者：佐野 亘（京都大学）
- ・シンポジスト：中西 純司（立命館大学）
：成瀬 和弥（筑波大学）
- ・指定討論者：調整 中
- ・コーディネーター：平塚 卓也（奈良女子大学）

※現時点での予定であり変更になることがあります。

7. 参加申込：

(1) 申込方法：次の URL 上の申込みフォームに必要事項を入力の上、送信してください。

< <https://forms.gle/rDXXBdkztaDqm5AN6> >



(2) 参加費：

参加費区分	会員	会員（学生）	非会員	非会員（学生）
事前割引 (12月4日まで)	4,000円	1,000円	5,000円	2,000円
当日受付	5,000円	2,000円	6,000円	3,000円

※事前割引は、期日までに以下の(3)振込先に事前納入していただくようお願いします。なお、当日受付の場合は、現地にてお支払いください。

※学部生は、学生証を提示し確認された場合は無料となります。

(3) 振込先：

郵便振替 口座記号番号：00130-4-561426

加入者名：日本体育・スポーツ政策学会事務局

※上記口座へは、郵便局にある払込取扱票にてお振り込みください。

※電信扱いでお振込み頂くことも可能です。

ゆうちょ銀行 店番 019 預金種目 当座 店名 ○一九店 口座番号 0561426

- (4) 情報交換会：12月5日（土）17:45～19:45 会場：奈良女子大学 SHI Café Dear deer
※2026年11月20日（金）までに前掲の URL より申込みフォームに必要事項をご入力ください。
期日を過ぎた場合は、ご参加いただけないことがあります。なお、会費 5,000 円は、上記（2）参加費と同時に事前納入をお願いします。

8. 一般研究発表申込：

- (1) 申込締め切り：2026年10月2日（金）
- (2) 研究発表資格：研究発表者は、共同発表者も含めて全て会員であること。また、口頭発表者は、原則として筆頭発表者であること。
- (3) 申込方法：前掲の URL より申込みフォームに必要事項を入力の上、送信する。
- (4) 「発表抄録」提出締め切り：2026年11月7日（土）。提出の際に、発表者全員が2026年度学会費及び大会参加費を納入済みであること。詳細は、後掲の「発表抄録原稿作成要領」を参照。
- (5) 「発表抄録」送付先：大会実行委員会の下記 E メールアドレス宛に PDF ファイルを添付して提出する。メールの件名を「発表抄録（氏名）」とする。
- (6) 発表形式：口頭発表（対面）25分（15分発表＋質疑10分、時間厳守）。
※発表・質疑時間は、演題数によって変更することがあります。
- (7) その他：当日の配布物がある場合は、各自で準備し持参する。

9. 会員企画セッション申し込み：

- (1) 申込締め切り：2026年10月2日（金）
- (2) 申込資格：会員である代表者が申し込む。共同発表者等は必ずしも会員である必要はないが、非会員であっても謝礼や交通費の支給はない。ただし、登壇者であれば、非会員でも参加費は免除する。
- (3) 申込方法：大会実行委員会の下記 E メールアドレス宛に企画書を提出する。メールの件名を「会員企画セッション企画書」とする。詳細は、後掲の「会員企画セッション募集要項」を参照。

10. 実行委員会・開催校事務局連絡先：

実行委員長：平塚 卓也（奈良女子大学）
副実行委員長：中西 純司（立命館大学）
実行委員：遠藤 華英（追手門学院大学）
実行委員：津川 日向穂（奈良女子大学大学院）

開催校事務局：〒630-8506 奈良市北魚屋西町
奈良女子大学文学系 N 棟 122 平塚卓也研究室

なお、大会に関するご連絡、お問い合わせは thiratsuka@cc.nara-wu.ac.jp 宛の E メールでお願いいたします。

以上

会員企画セッション募集要項

今大会では、会員が企画したセッションを開催することにしました。企画者がスポーツ政策に関するテーマを設定し、複数のメンバーによる 2 時間以内（時間厳守）のセッションを企画してください。形式としては、ミニ・シンポジウムやセミナーのようなものを想定していますが、企画者の裁量にお任せします。下記（一部再掲）の要領で募集しますので、ふるってご応募ください。

- (1) 応募締め切り：10月2日（金）
- (2) 応募資格：会員である代表者が申し込むこと。
- (3) 申込方法：大会実行委員会の下記 E メールアドレス宛に企画書を提出する。詳細は、後掲の「会員企画セッション募集要項」を参照のこと。
- (4) 企画書：上記（3）の申し込み時に PDF ファイルを下記のアドレス宛 E メールに添付して提出する。企画書には A4 判 2 ページ以内で、必ず以下の項目を記載のこと。なお、企画書は書式自由であるが、そのまま『大会プログラム・抄録集』に掲載する。
 - ① テーマ
 - ② 趣旨
 - ③ 演者（全員の氏名および所属）
 - ④ 実施形式（講演方式・セミナー方式・パネルディスカッションなど）
 - ⑤ タイムスケジュール（必ず所要時間を明記）
- (5) 重要な留意事項
 - ① 応募件数や会場の事情等により、全ての企画の開催が困難な場合は、実行委員会で選考することがあります。また、企画書は申し込みと同時に提出していただきます。企画書が期限内に提出されない場合は、申し込みを受理できません。
 - ② 共同発表者等は必ずしも会員である必要はありませんが、非会員であっても謝礼や交通費の支給はありません。なお、登壇者である非会員についての参加費は免除します。
 - ③ 上記のように、企画書はそのままの形で『大会プログラム・抄録集』に掲載しますので予めご承知おきください。
 - ④ 一般研究発表と同規格の教室を使用します。準備の都合上、机や椅子の移動はできません。プロジェクター、マイク、持ち込み PC（HDMI またはアナログ D-sub15 ピン接続）が使用可能です。ネット接続については、eduroam が利用できます。なお、会場内にポスター等を貼り付けることは禁止します。
 - ⑤ 配布物がある場合は、各自でご準備のうえご持参ください。開催校での印刷等はできませんのでご了承願います。
 - ⑥ 開催校は、一般研究発表と同程度の準備等の対応・支援をしますが、当日の司会進行、時間管理（時間厳守）、機器操作等は全て代表者が責任をもって対応してください。

以上

大会号掲載用「発表抄録」原稿作成要領（一般研究発表者対象）

1. 書式

①構成・文字数等

本文 1,600 字以内で 1. 目的、2. 方法、3. 結果、4. 考察、5. 結論など、項目別にまとめてください。MS-Word の余白設定を「やや狭い」（上下 25.4 mm・左右 19.05 mm）にし、文字数 46 字・行数 40 行の設定で作成してください。タイトル・図表等を含め A4 判 1 ページとします。超過は認めません。

②使用文字

「タイトル」は『MS 明朝 12 ポイント』、「氏名」、「キーワード」、「本文」は『MS 明朝 10.5 ポイント』を用いてください。

2. 氏名

演者および共同研究者全員の氏名を明示し、氏名の後に所属機関を（ ）に入れて記入してください。演者には、氏名の前に○印をつけてください。

3. キーワード

2～5 程度記述してください。

4. 図・表等

図表は、原則として原稿に組み込んで作成してください（図表挿入により本文の文字数が減ります）。

5. 留意事項

期限内に提出されない場合や体裁が守られない場合は、『大会プログラム・抄録集』に掲載しませんので、くれぐれもご注意ください。

発表抄録原稿作成例

<p>総合型地域スポーツクラブ育成のための行政の支援 ○春川春子（・・・大学） 夏山夏男（・・・教育委員会） キーワード：総合型地域スポーツクラブ，行政，支援</p>
1. 目的 < 1 行あたり 46 文字 >
2. 方法
}
5. 結論
< 最大 40 行 >
以上

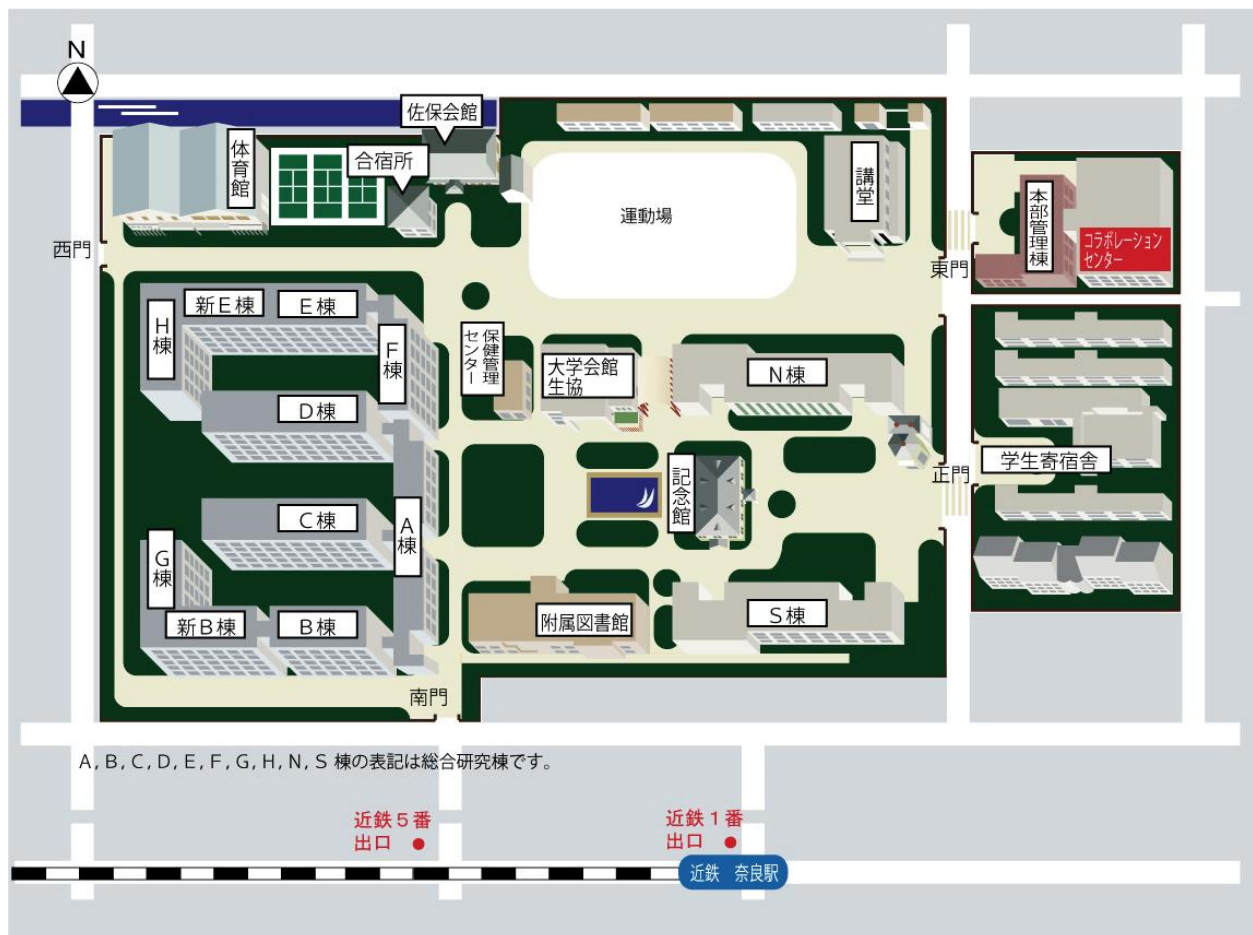
会場案内

会場：〒630-8506 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学 文学系 N 棟

Wi-Fi 環境：「eduroam JP」に加盟の大学・研究機関等にご所属の方は、キャンパス無線 LAN の eduroam が利用可能です。

アクセス：近鉄奈良駅（1 番出口）から徒歩約 5 分です。JR 奈良駅（東口）から徒歩約 20 分です。詳しくは、奈良女子大学 HP よりアクセスマップをご確認ください。

〈 <https://www.nara-wu.ac.jp/nwu/intro/access/map/> 〉



※正門以外は、施錠されていますので、正門からお入りください。